

「大矢暹氏 人生を語る」



大矢暹氏の幼少時代から現在に至るまでのお話です。

幼少期の思い出、3.3 声明、施設建設運動、優生保護問題・・・様々な視点からお話いただきます。

大矢暹氏プロフィール:

1947年(昭和22)に京都府山城町(現木津川市)で生まれる。小学校の3年生より聴力低下。京都府立聾学校高等部入学、生徒会活動に参加。1966年(昭和41)製本工として働く。社団法人京都府ろうあ協会入会、全日本ろうあ連盟青年部設立に参加。1968年(昭和43)京都府ろうあ協会に入職、京都ろうあセンター設立準備。1969年(昭和44)相談事業などろうあ者福祉事業に関わる。1978年(昭和53)社会福祉法人の設立、京都市聴覚言語障害センターに発展。2006年(平成18年)年特養ホーム淡路ふくろうの郷施設長。2014年から2022年まで社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会の理事長就任
『高齢ろう者の人生/障害者差別解消法 全通研アカデミー』より

日時:Part1 2024年7月11日(木)午後1時半から3時半(2H)

Part2 2024年8月22日(木)午後1時半から3時半(2H)

Part3 2024年9月5日(木)午後1時半から3時半(2H)



場所:兵庫県立聴覚障害者情報センター会議室

参加費:無料

参加対象者:ろう者、難聴者、手話や要約筆記学習者 どなたでもご参加可能です。

読取通訳付き。公開収録のため、撮影カメラを優先に会場設営を行います。ご了承の上お申し込みください。

申込書(切り取らずにFAXしてください)

兵庫県立聴覚障害者情報センター宛て(FAX 078-805-4192) ※必ず連絡先をご記入ください。

氏名	
連絡先	
希望日	○をしてください。 7/11 8/22 9/5